



ECCOM

人も自然も笑顔に

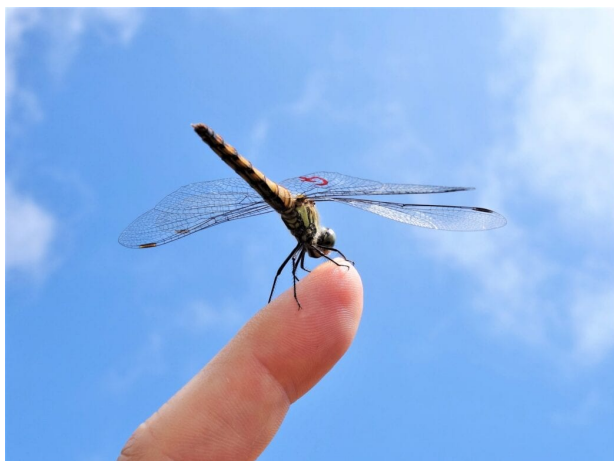
2024年7月26日

報道関係各位

NPO法人ECCOM

## 53年目の「アカトンボふる里さがし大作戦！」展開中

～ あなたがアカトンボの謎を解明するかもしれません ～



御在所岳（※）山頂で、1971年より日本カモシカセンターで始まったアキアカネのマーキング調査「アカトンボふる里さがし大作戦！」。

ECCOMでは、2007年から御在所ロープウェイ株式会社とともに運営する「ございしょ自然学校」の取組としてこの大作戦を展開し、毎年多くの参加者を得ています。

※御在所岳

三重県三重郡菟野町と滋賀県東近江市にまたがる標高1,212mの山  
山頂まで複数の登山道があり、三重県側から世界有数の規模を誇るロープウェイ（全長216  
1m、高低差780m）も通じており、初心者から上級者まで登山可能

## (概要)

アキアカネは、6月ごろ平地で羽化し、高温を避けるため夏は高地に飛来し、10月頃に産卵のため平地へ戻るとされていますが、その生態については不明な点も多く、平地と高地の移動範囲も明らかになっていません。

このため、その解明のための取組として、1971年より御在所岳山頂において、毎年夏にマーキング調査を実施しています。

マーキング調査では、アキアカネを捕虫し、翅を傷めないよう注意を払いながら、雄雌を判別して記録するとともに、御在所岳のイニシャルの「G」マークを油性ペンで記して、再度空に放します。

アキアカネは10月頃になると平地に移動するので、Gマークが記されたトンボを発見したら、ございしょ自然学校に連絡していただくことにより、アキアカネの移動範囲を明らかにしています。

今までに、菰野町近辺ばかりでなく、遠くは福井県敦賀市や愛知県美浜町、去年は京都市上京区でGマークが記されたトンボの報告があり、多くのメディアに取り上げていただきました。

子どもたちでも参加できるマーキング調査ですが、50年以上継続され、他に例を見ない学術的にも深い意義もあり、世代を超えて調査に参加する様子も見られます。

近年、環境の変化で数を減らしているアキアカネ。行動範囲が明らかになることで、育つ環境を守ることに繋がるかもしれません。



## (参加者の声と行動変化)

「アカトンボふる里探し大作戦！」で、身近な自然であるトンボと触れ合う体験を提供することも、ございしょ自然学校としての役割があります。「初めて虫取り網を持った」という子どもも少なくありません。戸惑いながらも参加し、終わる頃には汗だくで「楽しかった」と報告してくれる子もいます。親子で、3世代でアカトンボを追いかけまわる時間が、参加者の皆さんにとっての大切な思い出になっていると感じています。

アキアカネは稲作の変化などの影響で年々数を減らしており、準絶滅危惧種（三重県レッドデータブック2015）に指定されています。

ECCOMは、「人も自然も笑顔に」を掲げて、自然の魅力を伝える活動を進めています。「ふる里さがし大作戦！」での体験をきっかけに、身の回りの環境や生きものたちに関心を持ってもらい、アキアカネを含む数を減らしてしまっている生きものにも意識を向けてもらいたいのです。

本調査を通じて多くの方に生態系の不思議さを感じてもらい、身近な生きものに目を向けてもらうことを狙っています。



## (Gマークが記されたアキアカネの報告先)

秋にご自宅の周辺や公園などで、Gマークが記されたアキアカネを見つけたときは、できれば写真を撮っていただき、ECCOMへご連絡ください。

電話059-325-6386 (営業時間：9:00～17:00)

## (2024アカトンボふる里さがし大作戦！プログラム詳細)

- (1) 日時…7月20日(土)～9月1日(日) 各日10:00～15:00 ※雨天中止
- (2) 場所…ございしょ自然学校 (御在所山上公園)
- (3) 参加費…無料 ※ロープウェイ乗車運賃が別途必要です
- (4) 参加方法…当日現地受付 ※虫取り網、油性ペンなどは無料でお貸しします
- (5) 現地までの交通手段
  - ①電車バス：近鉄湯の山温泉駅～三重交通バス～御在所ロープウェイ  
名鉄バスセンター(名古屋駅)～御在所ロープウェイ
  - ②自家用車：新名神高速道路 菰野IC～御在所ロープウェイ
- (6) 関連HP：<https://www.gozaisho.co.jp/events/akatonbo-2024/>

## (関連イベント)

MieMu(三重県総合博物館)の昆虫担当の学芸員さんと一緒に、御在所山上を歩きながらアカトンボを観察します。体の色は？アカトンボの一生は？いろいろなお話を聞いてみよう。

- (1) 日程 8月17日(土) ※雨天中止
- (2) 時間 11:00～12:30 ※当日10:45から現地受付
- (3) 場所 御在所山上公園内(ございしょ自然学校集合)
- (4) 講師 大島 康弘 学芸員(三重県総合博物館)
- (5) 参加費 無料 ※ロープウェイ乗車運賃別途必要)
- (6) 定員 20名
- (7) 持ち物 飲み物、あれば補虫網(なければお貸しします)
- (8) 服装 動きやすい服装、履きなれた運動靴、帽子
- (9) イベントHP：<https://www.gozaisho.co.jp/events/akatonbo-tour-summer/>







♀(メス)



♂(オス)

### (本件リリース発信者)

NPO法人ECCOM

代表者：理事長 森 豊

設立：2007年2月

所在地：〒510-1323 三重県三重郡菟野町小島4059 TEL:059-325-6386

主な事業内容：自然関連施設の管理、運営

自然関連の調査研究、講座の開催

まちづくりに関する諸業務

メール：[info@eccom.jp](mailto:info@eccom.jp)

HP：<https://eccom.jp/>

### (本件に関するお問い合わせ先)

担当者名：太田 玲奈 TEL：090-4119-0987 Email：o@eccom.jp

川本 英司 TEL：059-325-6386 Email：ke@eccom.jp

参考資料① 「アカトンボふる里さがし大作戦」 マーキング数・発見実績

年	マーキング数	目撃例・エピソードなど
1971年	約3,000	
1973年	約1,000	1976年まで学生アルバイトの協力によるマーキング
1975年	約1,000	最初の数年間はマニキュアで翅に印をつけていた
1976年	約1,000	1977年から団体・一般予約制で観察会（土・日）とマーキング活動実施
1989年	4,144	
1990年	9,201	
1992年	2,740	
1993～ 1996年	平均5,000	1996年 尾高キャンプ場で目撃 1993年から予約無しで参加可能になる
1997年	12,740	愛知県海部郡飛島村で目撃
1998年	7,835	名古屋市天白川・海部郡八開村・知多郡美浜町で目撃
1999年	4,900	
2000年	14,693	
2001年	22,275	9月 久居市万町で目撃
2002年	21,513	8月 四日市市浮橋で捕獲、リリース
2003年	20,854	9月 愛知県幡豆郡吉良町で目撃 10月 菰野町2カ所で目撃
2004年	39,076	8月 いなべ市藤原町で目撃、大安町で捕獲、リリース 9月 名古屋市天白区で目撃 鈴鹿市長沢町で捕獲、標本化
2005年	53,529	9月 名古屋市昭和区で目撃 11月 菰野町2カ所で目撃、亀山市で捕獲、標本化
2006年	59,050	
2007年	42,160	
2008年	27,435	8月 福井県敦賀市で捕獲、リリース
2009年	26,640	10月中旬 岐阜県各務原市の川付近で目撃
2010年	22,100	
2011年	33,488	
2012年	19,015	8月 岐阜県岐阜市の水田で目撃
2013年	29,736	9月27日 松阪市嬉野天花寺町で目撃
2014年	26,550	
2015年	41,501	
2016年	21,825	
2017年	17,470	三重県菰野町永井で目撃
2018年	27,890	
2019年	29,075	三重県菰野町竹成、愛知県弥富市平島町で目撃
2020年	32,255	
2021年	14,359	
2022年	28,103	
2023年	36,606	8月 京都市上京区で目撃

参考資料②：過去にGマークのアキアカネが見つかった地点  
(Gと書かれた地点が見つかった地点)

